

「地域密着型金融の取組状況」についてのお知らせ

「地域密着型金融の取組計画」に基づいた、平成 23 年度（平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月）の主な取組状況と、平成 24 年度に取組む主な推進項目及び数値目標をお知らせ致します。

【平成 23 年度（平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月）の地域密着型金融の取組み状況】

I. 大項目毎の取組状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

◇ ランクアップ支援先及びランクダウン防止先の継続的な管理・経営改善指導の強化

- ・ 各店 2 先の支援先を選定し、専門部署（審査部 企業支援課）による助言・指導に基づき、それぞれの企業に対する支援のポイントについて協議しました。
- ・ お取引先の「経営改善計画書」や「資金繰り計画」等の策定を支援する一方、外部講師を招いた職員向けセミナーの実施により、支援スキルの向上にも努めてまいりました。
- ・ こうした活動の結果、平成 23 年度は 7 先がランクアップを果たし、49 先のお取引先の経営計画を策定することができました。

◇ 創業・新事業支援機能等の強化

- ・ 経済環境の変化や消費者ニーズの多様化、商品ライフサイクルの短期化など地域の事業者を取り巻く環境は厳しさを増しており、経営を革新させる取組みが必要とされております。
- ・ 当金庫では、中小企業診断士 3 名で組織する「融資サポート課」を設置し、お取引先の創業、新事業進出をお手伝いしております。
- ・ お取引先が描く新事業の構想に対し、外部の専門家による客観的な評価を提供する「チャレンジ事業評価サービス」、より高度なアドバイスを提供する「専門家派遣制度」、静岡県の「経営革新計画」承認のためのお手伝いなど、事業構想の内容に応じ、様々な支援メニューをご用意しております。
- ・ 平成 23 年度は、「チャレンジ事業評価サービス」及び「専門家派遣制度」のご利用実績が 12 件、「経営革新計画」につきましては、21 件の承認を得ることができました。

2. 事業価値を見極める融資をはじめとした中小企業に適した資金供給法の徹底

◇ 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の取組み

- ・ 不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の取組みにおきましては、経営強化ローン「マイティサポート」を中心とした活動を行なってまいりました。
- ・ 長引く景気低迷や「東日本大震災」の発生を受け、保証協会付制度融資が拡充されていることから、お客さまにとってより有利な資金調達方法をご提案してまいりました。
- ・ このような状況の中、「マイティサポート」をはじめとする当金庫の融資商品につきましては、“資金ニーズに素早く対応できる”という商品性が受け入れられ、取扱金額は10億8千2百万円と、前年比3億1千3百万円の増加となりました。

◇ 目利き能力を中心とした職員のコンサルティング能力の向上

- ・ 職員の目利き能力向上を目指し、より専門性の高い知識の習得が地域における存在価値の向上に繋がるものと捉え、人材育成強化に努めてまいりました。
- ・ 具体的な取組みは、以下の通りです。

①自主勉強会『まるせい金融ゼミ』の実施

融資スキルアップ講座、融資講座など5講座・合計33回 実施

②企業再生講座（外部講師）実施 30名参加

③目利き力養成講座（内部講師）実施 17名参加

④外部研修派遣

目利き力養成講座…1名派遣、目利き講座…2名派遣

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

◇ 金融教育による地域社会づくり

- ・ 多重債務問題の背景にある、物や労働に対する価値観の喪失を防止する教育を若年層に対し実施することを目的として、平成19年に女性職員6名で「金融経済教育研究会」を立ち上げ、平成22年度までに9回に亘り「金融経済教室」を実施してまいりました。

- ・ 平成 23 年度は、下記の学校等にて「金融経済教室」を実施いたしました。
 - 焼津市立大井川西小学校（平成 23 年 6 月 21 日）
 - 焼津市立大井川南小学校（平成 24 年 1 月 17 日）
 - 静岡県立藤枝特別支援学校（平成 24 年 2 月 7 日）
 - 静岡県立静岡北特別支援学校（平成 24 年 2 月 16 日）
- ・ 実施した学校からは、「通常の授業よりも児童の関心度が高く、授業関与態度が高まった」という評価をいただいております。

◇ 各種セミナーの開催

- ・ 営業地区のお客さまに対する情報提供の一環として、各種セミナーを開催しております。
- ・ 平成 23 年度は、地域の経済情勢に即したテーマを選定し、以下の通り実施致しました。

「まるせい経営セミナー」

➢平成 23 年 9 月 13 日

テーマ：「未来を築く中小企業の経営戦略」

講 師：(株)後継者BC研究所 代表取締役 大島康義氏

東京中小企業投資育成(株) 業務第四部次長 柳澤宏志氏

参加者：71 名

➢平成 24 年 3 月 15 日

テーマ：「地域経済と中小企業の未来を考える」

講 師：一橋大学名誉教授・明星大学経済学部教授 関満博氏

参加者：55 名

「BCPの基本と事業戦略セミナー」

➢平成 23 年 7 月 25 日

講 師：奥山事務所 代表 奥山 良一 氏

参加者：40 名

当金庫では、平成 21 年よりBCP（事業継続計画）の策定をテーマとしたセミナーを継続して実施しております。

また、BCPの策定を希望されるお取引先には、商工会議所等の支援機関との連携によって専門家を派遣し、計画策定のお手伝いをさせていただいております。これまでに十数社のお取引先よりご相談をいただき、BCP策定のお手伝いをさせていただいた結果、7社のお取引先がBCPの策定を完了し、そのうち5社のお取引先が、静岡県信用保証協会の「BCP特別保証※」を受けることができました。

※BCP特別保証…「BCP（事業継続計画）」を策定している企業を対象とした災害時発動型保証予約システム。事前に保証予約をしておけば、大地震などの激甚災害発生の際、事業の再建に必要な資金を迅速に手当てすることができる。

II. 平成23年度の目標値と実績

1. 取組計画の数値目標と実績は以下のとおりです。

数値目標の内容	目標値	実績値	達成状況の評価
再生支援協議会 初期相談件数	5 件	5 件	目標を達成しました。
ランクアップ先数	10 先	7 先	目標の達成には至りませんでした。
経営計画策定先数（経営改善支援先を対象）	30 先	49 先	目標を上回り達成しました。
「チャレンジ事業評価サービス」並びに「専門家派遣制度」の取扱件数と「中小企業新事業活動促進法」の経営革新計画承認件数	30 件	33 件	目標を上回り達成しました。
創業・新事業支援案件融資取扱件数	20 件	17 件	目標の達成には至りませんでした。
経営計画策定支援件数および簡易企業診断報告書の作成先数（経営改善支援先以外を対象）	30 先	31 先	目標を上回り達成しました。
不動産担保や保証人に過度に依存しない融資の取組み	15 億円	10 億円	目標の達成には至りませんでした。
ポータルサイト「千客万来. com」参加企業数	95 社	80 社	目標の達成には至りませんでした。

2. 経営改善支援の取組実績は以下のとおりです。

【平成23年4月～平成24年3月】

	期初 債務者数	(単位：先数)				(単位：%)			
		うち 経営改善支援 取組み先数	α のうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	γ のうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数	δ のうち再生 計画を策定し た先数	経営改善支 援取組み率	ランク アップ率	再生計画 策定率	
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先 ①	3,266	7	/	6	3	0.2%	/	42.9%	
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	665	77	6	63	71	11.6%	7.8%	92.2%
	うち 要管理先 ③	0	0	0	0	0	-	-	-
破綻懸念先 ④	372	33	1	31	31	8.9%	3.0%	93.9%	
実質破綻先 ⑤	58	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先 ⑥	12	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	1,107	110	7	94	102	9.9%	6.4%	92.7%	
合計	4,373	117	7	100	105	2.7%	6.0%	89.7%	

3. 創業・新事業支援融資の取組実績は以下のとおりです。

件数	61件	金額	9億2千6百万円
----	-----	----	----------

Ⅲ. 中期経営計画について

地域社会やお客さまとのつながりや連携を一層強め、地域の持続的発展を目指していくため、平成23年度に中期（3カ年）経営計画を策定し、平成24年度より取組んでおります。

焼津信用金庫では、金庫が持つ経営資源を最大限に活かしながら、地域社会や地域住民の皆さまとしっかりと向き合い、ともに課題解決に努め、地域に愛され必要とされる金融機関を目指して参ります。

1. 計画名称

「第2次 まるせい『つなぐ力』発揮2012」～地域の課題解決と持続的発展をめざして～

2. 計画期間

平成24年4月1日～平成27年3月31日

3. 計画理念

金庫が地域の様々な主体を結びつける役割（「つなぐ力」）を発揮し、お客さま満足度が向上する金融サービスを提供することにより、新たな資金需要を生み出し、地域社会の持続的な発展に貢献することを目指す。

4. 基本方針（基本的な方策）

（1）課題解決型金融の強化

地域金融機関として、課題解決型金融への取組み等を通じて、地域活性化や地域の持続的な発展を目指す。

（2）独自性のさらなる発揮

協同組織金融機関として、信用金庫の独自性をさらに発揮する。

（3）持続性ある経営の確立

内部管理態勢の整備、経営効率の向上および人材の育成等によって、持続性ある経営の確立に努める。

IV. 平成 24 年度に取組む大項目毎の推進項目

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

（1）取引先の業績向上に向けた支援の強化

- ①経営支援の強化
- ②創業・新規事業支援及び取引先の経営課題解決に向けた連携
- ③ビジネスマッチング機会の提供

（2）取引先の再生や改善に向けた支援の強化

- ①経営改善支援先やランクアップ支援先の継続的な管理・経営改善指導の強化
- ②取引先の事業改善及び再生に向けた連携
- ③事業再生専担部署及び営業店の再生支援の取組み強化

(3) 取引先や地域の課題解決に資する人材の育成

- ①提案型・課題解決型営業に関する知識の習得による職員のレベルアップ
- ②中期的な人材育成体系の確立

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域活性化に向けた地方公共団体、商工会議所、地域関係機関等との連携

- ①地域活性化プロジェクトの立ち上げ

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 地域に対する情報発信の強化

- ①地域密着型金融の取組みに関する情報発信

V. 平成24年度の目標値

数値目標の内容	目標値
ランクアップ先数	5先
予実管理移行先数	5先(新規)
経営計画(再生計画)策定先数(経営改善支援先を対象)	15先
「専門家派遣制度」の取扱件数と「中小企業新事業活動促進法」の 経営革新計画 承認件数	30件
創業・新事業支援案件融資取扱件数	20件
経営計画策定支援件数および簡易企業診断報告書の作成先数 (経営改善支援先以外を対象)	(経営計画) 20先 (報告書) 20先
ポータルサイト「千客万来ドットコム」参加企業数	100社
県内中部四信金主催 ビジネスフェア出展企業数	35社
東海地区信用金庫協会 ビジネスフェア出展企業数	6社